

サンプル【高学年用】実態アンケート(Word版)

学校での学習について質問します。もっとも近いものを一つ選んで番号を書きましょう。

〈評価〉

- 1 当てはまる(できる)
- 2 どちらかという当てはまる(どちらかということができる)
- 3 どちらかという当てはまらない(どちらかというできない)
- 4 当てはまらない(できない)

番号	項目	評価
1	自分の学年に○をつけてください。	5年生 6年生
2	コンピュータのキーボードを使って、えんぴつと同じくらいの速さで文章を打つことができますか。	
3	知りたいことを調べるときに、本、テレビ、インターネットなどのよさを理解し、適切(てきせつ)な方法を選んでいますか。	
4	プログラミングアプリ(scratchなど)を使って、自分の考えたとおりに動くプログラムを作ることができますか。	
5	課題を調べるための情報収集(じょうほうしゅうしゅう)の方法やまとめ方を知っていますか。	
6	表やグラフの特徴(とくちょう)や傾向(けいこう)をつかんで、何を表しているか読み取れますか。	
7	表計算ソフト(Excelなど)を使って、合計や平均(へいきん)などを出して表にすることができますか。	
8	表計算ソフト(Excelなど)を使って、棒グラフや折れ線グラフなどのグラフを作成することができますか。	
9	画像や動画を使うなどして、相手に伝わりやすいスライドや資料を作成することができますか。	
10	スライドや資料を使って発表するとき、相手が聞きやすいように声の大きさや速さ、間の取り方などに気を付けることができますか。	
11	コンピュータやインターネットによって、私たちの生活や産業が変化していることを知っていますか。	
12	パソコンやインターネットを使うときのルールやマナーを知っていますか。	
13	実験や観察または図書などの資料から、課題を解決するための必要な情報(じょうほう)を集めることができますか。	
14	インターネットを使って、動画や写真、資料などから、課題を解決するための必要な情報(じょうほう)を集めることができますか。	
15	ものごとを比べて、似(に)ているところや違(ちが)うところを考えることができますか。	
16	ものごとの共通点を見つけて、グループごとに分けることができますか。	
17	自分で調べたことについて、図や表、グラフなどから適(てき)したものを選び、分かりやすく表すことができますか。	
18	調べたことを、相手に伝わるように文や写真、動画などを組み合わせてまとめることができますか。	
19	課題について調べたことの特徴(とくちょう)や要点(ようてん)をもとに、新たに自分の考えをもつことができますか。	
20	課題について調べたことから、よりよくしたり解決したりする方法を考えることができますか。	

21	自分の考えがよく伝わるように、相手の反応を見ながら伝えることができますか。	
22	調べたりまとめたりしたことを振(ふ)り返り、よりよくするための改善点(かいぜんてん)を考えることができますか。	
23	新たに知ったことを受け入れて考えようとしていますか。	
24	課題を解決するために見通しをもったり、振(ふ)り返って改善点(かいぜんてん)を見いだそうとしたりしていますか。	
25	自分や友達の個人情報(こじんじょうほう)は、他の人に知られないように大事にあついていますか。	
26	IDやパスワードを大切にしていますか。	
27	携帯(けいたい)電話や、携帯型(けいたいがた)ゲーム機での友達とのやりとりが楽しくて時間をわすれないように気をつけていますか。	
28	自分が発信した情報(じょうほう)が周りに与える影響(えいきょう)のことを考えて行動するようにしていますか。	
29	身の回りのさまざまな情報(じょうほう)を使ってよりよい生活にしようとしていますか。	